

エスクリ「ラグナヴェールアトリエ」プランナー 『GOOD WEDDING AWARD 2020』グランプリ受賞！ ＜GIFT～All for Thank you～＞

挙式・披露宴の企画・運営を主たる事業として展開する株式会社エスクリ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：渋谷守浩、東証一部：証券コード 2196 以下、エスクリ）は、リクルートブライダル総研が主催する「GOOD WEDDING AWARD※ 2020（ウエディングプランナーの全国コンテスト）」にて「ラグナヴェールアトリエ」に所属するウエディングプランナー 藪田宏美がグランプリを受賞いたしました。



■受賞作品

テーマ：GIFT～All for Thank you～

会場名：ラグナヴェールアトリエ (<https://atelier.lagunaveil.com/>)

概要：「感謝を伝える結婚式にしたい」…あたりまえにも思ってしまうかもしれないこの言葉。一度立ち止まり、ふたりならではの色や手触りでその「感謝」を伝えるため、チームを動かし、走り始めた。

その先に見えたい結婚式の方程式「新郎新婦様×ALL」の形。エスクリウエディングのコンセプト「チームで創る結婚式 / All for thank you」を全ての部門が一丸となり体現した結婚式。

■ストーリー（一部抜粋）

いい結婚式をつくる方程式「新郎新婦様×ALL」

各セッションがプランナーと同じ温度感でカタチにする結婚式だからこそ、誰かの心を動かす。大切な人を頭にうかべ、想いを届けたい。そして、次の、未来の結婚式をつくっていく。そんな想いで創りあげた結婚式。

お二人のご希望は「感謝を伝えること」

打合せ前に「感謝」を辞書でひき、感謝のカタチは人が歩んだ人生で色や手触りを変えるということ改めて感じました。

ふたりが一番伝えたい想いを、一番伝わるカタチにしてゲストに届けることが、どれだけ難しいことか。ゲストを想像し創り上げる時間は、まるで贈り物探しのように「結婚式は最幸の GIFT」と考えるようになりました。

— 親御様への感謝をベールに込めて —

結婚式の準備中にご懐妊し、結婚式を挙げられなかったというお母様。それでも今が幸せだから、結婚式に必要性を感じておらず、それは新婦様も同じでした。そんなご両親に、サプライズでバージンロードを歩いて頂くことをご提案。さらに、新婦には「Thank you」の手作り刺繍を施したお母様用のウェディングベールを用意してはとご提案しました。この一手間で、単なる挙式プレゼントではなく、感謝の想いを届ける最幸の GIFT になる！結婚式当日、新婦から感謝の言葉とともにお母様にベールをお渡し。お母様はブーケを手にお父様と 32 年越しのバージンロードを歩かれました。

— 感謝の想いは両家共に —

新郎のお母様のみの予定だった中座エスコートは、お父様もご一緒に出てきて頂き、新郎の言葉で感謝を伝えることを提案。「感謝を伝える結婚式にしたい」お二人のご希望だからこそ、両家共にカタチにするのは私のこだわりでした。

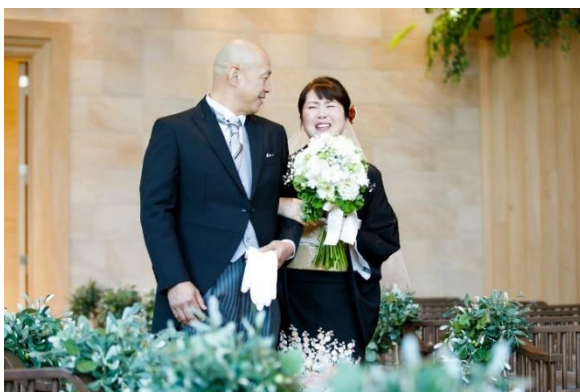
— ゲストへの感謝を今までにないカタチでお手元に —

ゲストひとりひとりに向けたお手紙を添えたグラスレターのサービス。サプライズ感・特別感を演出できる方法を悩んでいた時、「デザートと一緒に出したら？」と提案してくれたのは、普段から結婚式について語り合うサービスリーダーでした。80 名に一齐にサプライズをお届けできるよう、三人一組でチームを組むサービス。より特別感を出せるよう、デザート名には「～お二人からの感謝を添えて～」と付け加えました。照明を落とした会場には LED で灯されたおふたりからのメッセージが浮かび上がり、笑顔を見せるゲスト。このグラスレターは、おふたりとゲストをつなぎつづける絆、GIFT になるに違いないと確信しました。

音響スタッフが会場を彩り、司会者が想いを言葉にのせ、サービスが絶好のタイミングで届ける。それぞれの心の通った動きが、お二人の想いをカタチにする。これが私の考えるいい結婚式をつくる「ALL」のかたち。全部門のスタッフがその力をお客様の想いに合わせ発揮するからこそ、会場内に笑顔が、そして「ありがとう」が生まれる。

いい結婚式をつくる方程式「新郎新婦様×ALL」

披露宴後、おふたりに呼ばれ、控室に何うと、手には私へのグラスレター。「結婚式やってよかった。本当にありがとう。」もちろんこの手紙も、私の一生の宝物となりました。



■グランプリ受賞者プロフィール／藪田宏美（やぶたひろみ）

専門学校を卒業後、神戸のホテルのブライダル部に配属。約6年半ウエディングプランナーとして勤め、その後、株式会社エスクリに入社、「アルマリアン東京（池袋）」の立ち上げメンバーと参加したのち、「ラグナヴェールアトリエ（渋谷）」に異動、現在に至る。「GOOD WEDDING AWARD 2017」ではファイナリストに選出され「ソウル賞」を受賞。一緒に結婚式を創る仲間はもちろん、自分自身に関わる方へ「ありがとう」をたくさん伝えることを心がけ「ENJOY WEDDING！」を合言葉に日々楽しみながら仕事をしている

<受賞者コメント>

この度はグランプリを頂きありがとうございます。ALLで創る結婚式の良さを今、この世の中に発信することに意味を感じていました。
なので「All for Thank you」をまさにカタチにしたご結婚式を通して、自分の言葉で伝えることができたことを本当に嬉しく思っています。
今、この状況の中で色んな想いと直面している業界の方がたくさんいらっしゃると思いますが、会場や会社という枠を結えて、ALLの力で心をうごかす結婚式を、未来に続く結婚式を皆で創っていかれたらと思います。



※GOOD WEDDING AWARDとは

全国のウエディングプランナーから、この一年間で最も心に残り、カップルの想いや要望を素敵な形で実現した！と思う結婚式を応募していただき、グランプリを決めるコンテストです。プランナーが新郎新婦の想いやその背景を理解し、創造性と構成力をもってプランニングすることで、新郎新婦・ゲストの双方にとって忘れられない“心に残る結婚式”が世の中に溢れるお手伝いをするを目的として、2011年から実施しております。今年で10回目の今大会は、全国から623件のエントリーがありました。当日は、予選を通過した8名のファイナリストがプレゼンテーションを行い、審査員の審査と会場による投票の結果、受賞者の発表と授賞式を行いました。



会社概要

社名：株式会社エスクリ
設立：2003年6月
資本金：9億8百万円(2020年8月31日現在)
所在地：東京都港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟
上場市場：東京証券取引所市場第一部(証券コード 2196)
従業員数：1,221名(2020年3月末現在、グループ全体)
年商：連結314億円(2020年3月期)
代表者：代表取締役社長 CEO 渋谷 守浩
事業内容：挙式・披露宴の企画・運営を行うブライダル事業
URL：<https://www.escrit.jp/>

【グループ会社】

株式会社渋谷(本社：奈良県桜井市) 株式会社エスクリマネジメントパートナーズ(本社：東京都港区)
SHIBUTANI エステート・パートナーズ株式会社(奈良県橿原市)
ESCRIT HAWAII INC. (ハワイ州ホノルル市) ESCRIT Taiwan INC. (台北市)

【直営店】

■首都圏

ラグナヴェール AOYAMA、ロザンジュイア広尾迎賓館、ラグナヴェール TOKYO、ザ マグナス TOKYO、シャルマンシーナ TOKYO、アンジェリオン オ プラザ TOKYO、アルマリアン TOKYO、ルミヴェール TOKYO、南青山サンタキアラ教会、パ
ラツツオドゥカーレ麻布、ラグナスイート ホテル&ウエディング新横浜、ラグナヴェール SkyTerrace ラグナヴェール アトリエ

■東海

ラグナスイート ホテル&ウエディング名古屋、ラグナヴェール NAGOYA

■関西

ア・ラ・モード・パレ&ザ リゾート、ラグナヴェール PREMIER、ラグナヴェール OSAKA、ラヴィマーナ神戸

■中国

ラグナヴェール広島

■九州

アルマリアン FUKUOKA

■東北

ラグナヴェール SENDAI

■北陸

ラグナヴェール KANAZAWA

■沖縄

セントレジェンダ OKINAWA

【運営サービス】

ルクリアモーレ、得ナビウエディング、ブライディール、フォトウエディング スマクリ、パーティハンター、WINELIST

【運営受託・コンサルティング】

Fish Bank TOKYO、神戸ベイシエラトン ホテル&タワーズ

【株式会社エスクリマネジメントパートナーズ運営店】

ラフィネ・マリアージュ迎賓館、涓水苑/祥雲閣、ラ・ポルト、ザ・ライヴラリー、ラ・ブランシュ富山、クイーンズコート・グランシ
ヤリオ、シャルム・ド・ナチュール、セントミッシェル ガーデンウエディング、アヴェールブランシエ

<本件に関する報道関係者 お問い合わせ>

株式会社エスクリ 広報室 担当/村井 TEL: 03-3539-7653